

カルモ


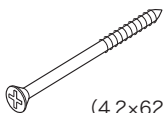
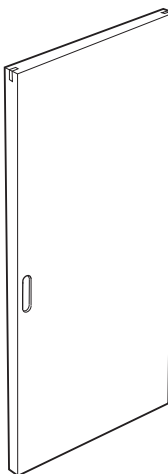

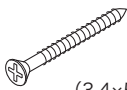

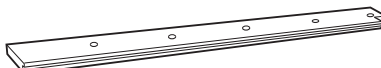
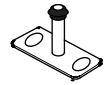

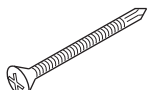

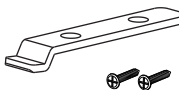
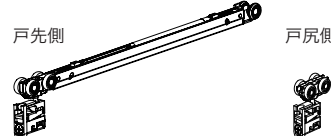
内装ハンガー引戸ユニット

片引 (幅狭用共通) ・ 引違

このたびは、ABE KOGYO製品をご利用いただき、誠にありがとうございます。

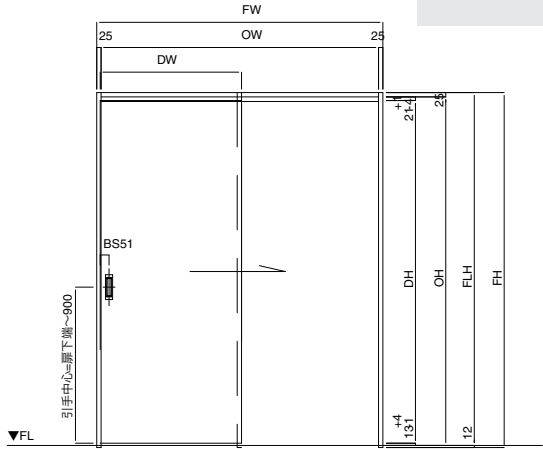
！ 施工にあたってのご注意

- この施工説明書をよくお読みになり、正しく取付けてください。誤った取付けをしますと、人身事故や家財の損害が発生する恐れがあります。
- 商品に破損や異常がないか、付属品の不足はないかをご確認ください。万一商品に破損や異常があった場合、また付属品の不備があった場合は、販売店または阿部興業株式会社までご連絡ください。
- 照明灯などの熱により、表面化粧が冒される場合があるので、熱源は1 m以上離して作業してください。

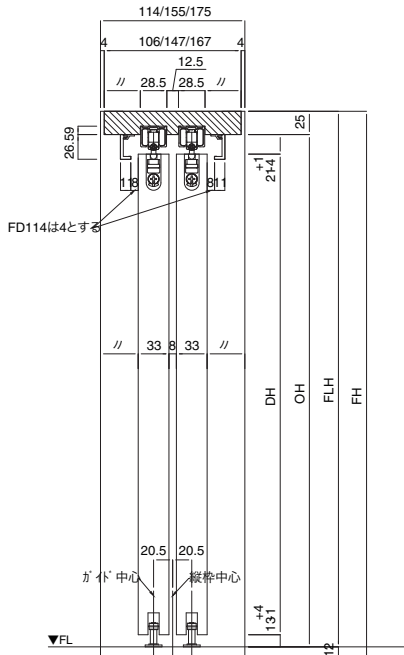
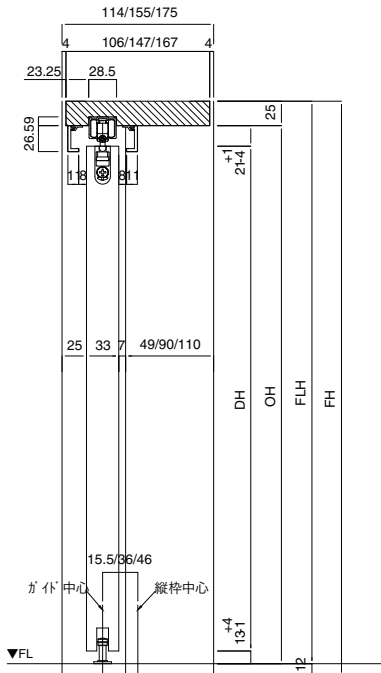
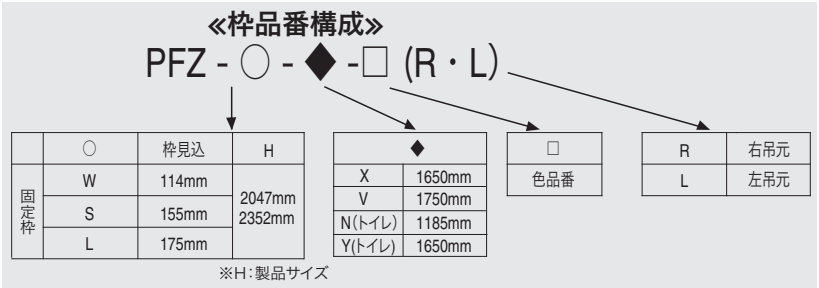
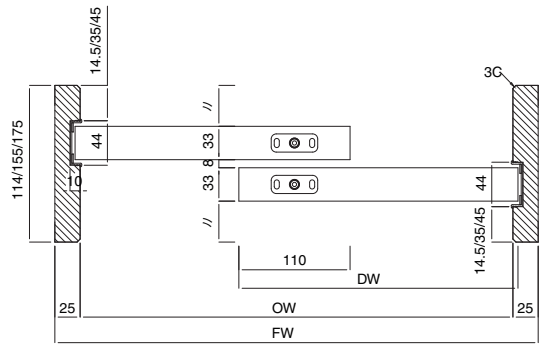
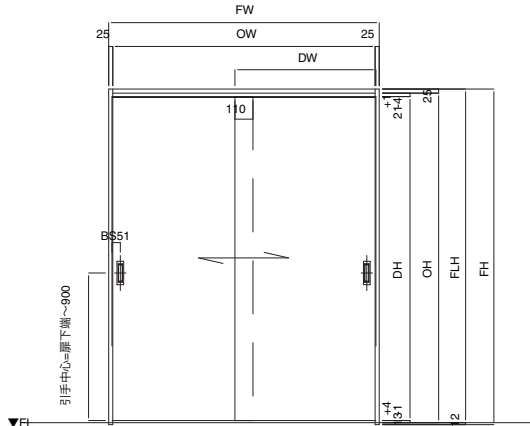
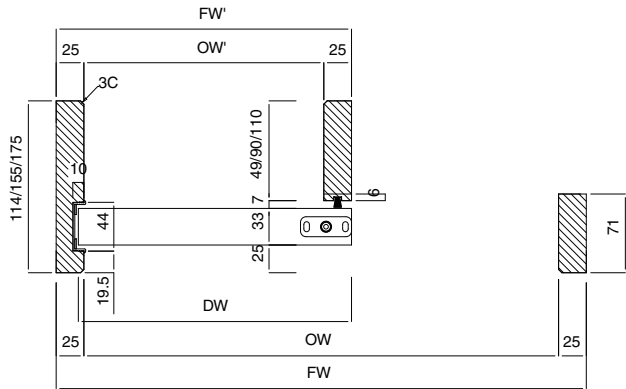
扉 梱 包			枠 梱 包												
扉本体		上枠	片引 1	引違 1		躯体取付ビス	片引 16	引違 13	 (4.2×62mm)						
片引	引違														
1	2														
		縦枠 (カバー付)	1	2		枠組立ビス	6	4	 (3.4×50mm)						
		戸当枠	1	—											
		方立枠	1	—											
		<div>振れ止めガイド</div> <div></div> <table><tr><th>片引</th><th>引違</th></tr><tr><td>1</td><td>2</td></tr></table>		片引	引違	1	2	ハンガーレール	1	1		レール取付ビス	5	10	 (皿ドリル 4×50)
				片引	引違										
				1	2										
		ハンガーカバー				ソフトクローズ用 受け金具	2	4							
長短	1 1	1 1													
		吊車 戸先側 戸尻側	1 1	2 2											

《納まり図》

片引き



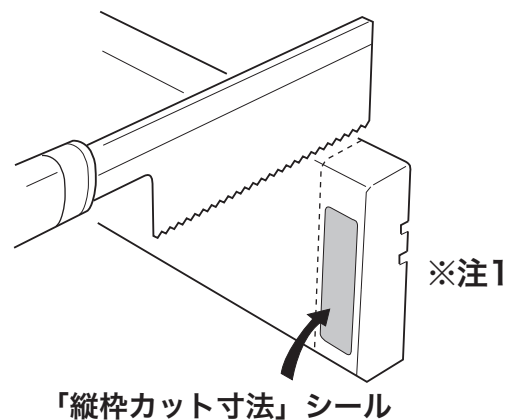
引違



# 取付け順

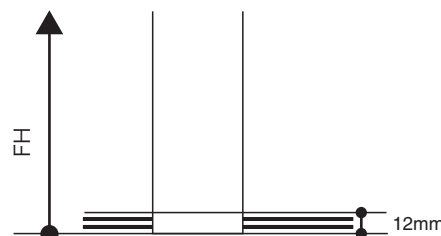
## 1. 枠の組立て

- ①縦枠は、長めに設定してあります。  
「縦枠カット寸法」シールを参考に、ご希望の現場施工に合わせて下端をカットしてください。

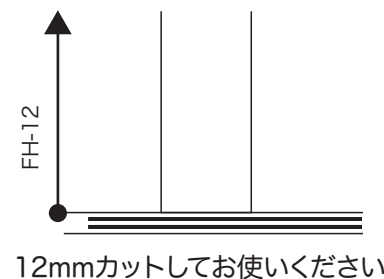


### ※注1

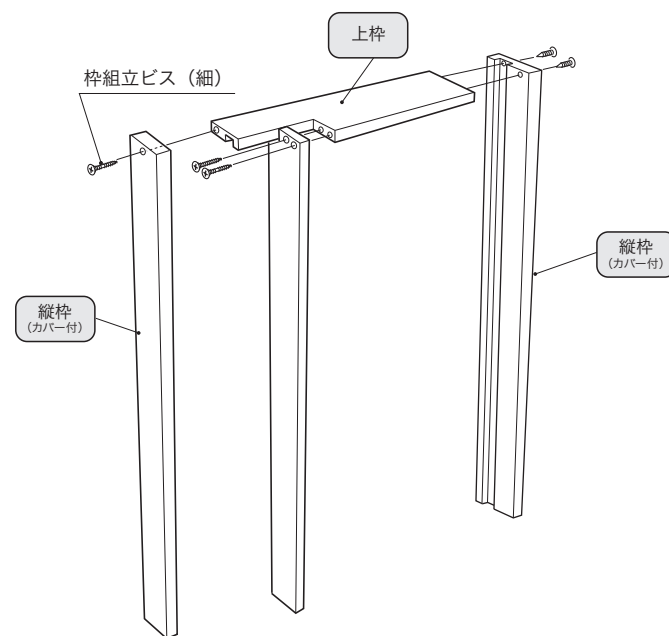
【1】12mm床埋め込みの場合



【2】フロア直置きの場合

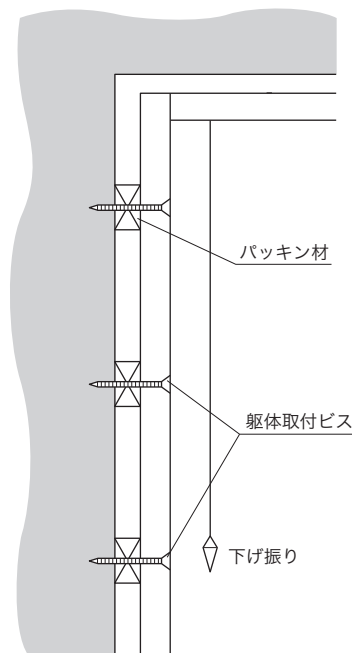


- ②縦枠及び戸当枠と上枠を、枠組立ビスで締付けてください。



## 2. 枠の取付け

- ①開口部の水平・垂直を確認してください。  
②枠を開口部に挿入し、下げ振りなどで水平・垂直を確認してください。



### 注意

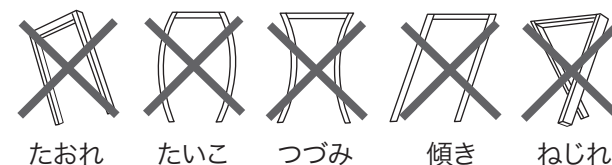
枠の建付けを確認しながら以下の固定をしてください。

- ③上枠・縦枠・戸当枠・方立枠を躯体取り付けビスで開口部に固定してください。必要に応じてパッキン材を併用してください。

方立枠・戸当り枠は、  
躯体側からビス留めしてください。

立枠は、戸決りカバーをはずし、  
ビス留めしてください。

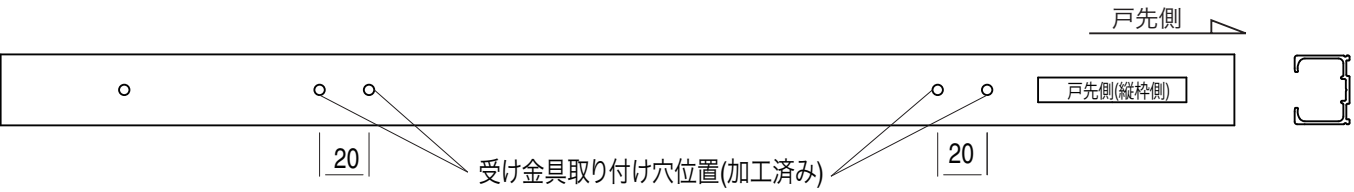
※施工後の枠が下図にならないように水平・垂直および開口寸法の確認をしてください。



3. 部品の取付け

《上レールの取付け向き》

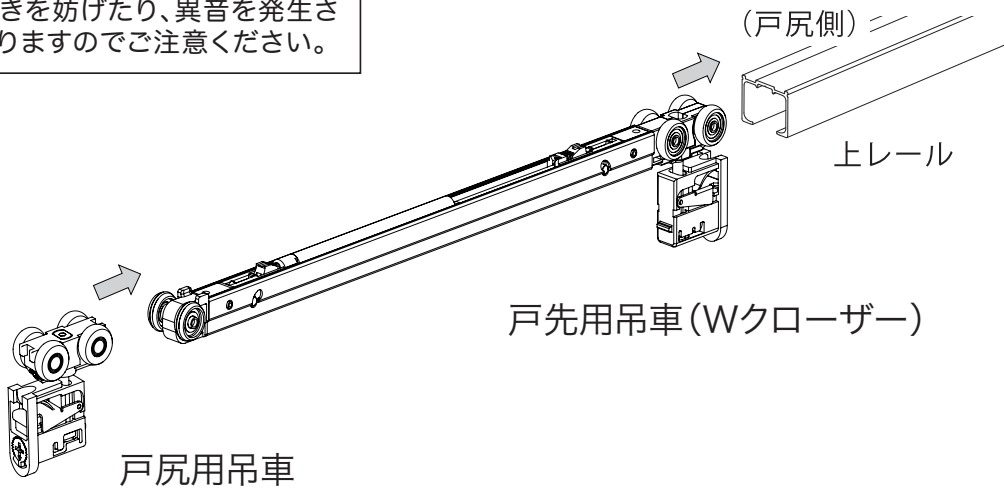
※レールには向きがあります。取り付け向きを間違えるとソフトクローズが正常に作動しませんので必ずご確認ください。



- ①上レールの戸尻側から①戸先側吊車(Wクローザー)、  
②戸尻用吊車の順に通してください。

**注意**

吊車の挿入する向きに注意してください。  
レール内にゴミやホコリが残っていると、  
ローラーの動きを妨げたり、異音を発生さ  
せる原因となりますのでご注意ください。



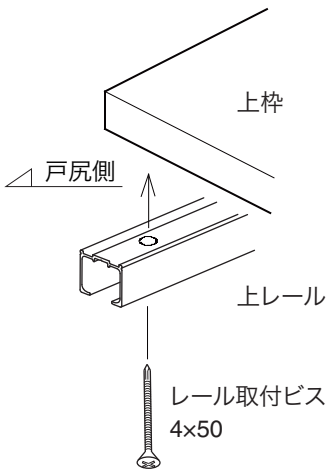
- ②上レールをレール取付ビスで上枠に取り付けてくだ  
さい。

**注意**

レールのビスの頭が吊車と干渉しないこと  
を確認してください。

※レール内にゴミやホコリが残っていると、ローラーの動きを  
妨げたり、異音を発生させる原因となりますのでご注意ください。

※レールのビスの頭が吊車と干渉しないこと  
を確認してください。



**注意**

扉の荷重でレールがはずれないよう、  
しっかり固定してください。

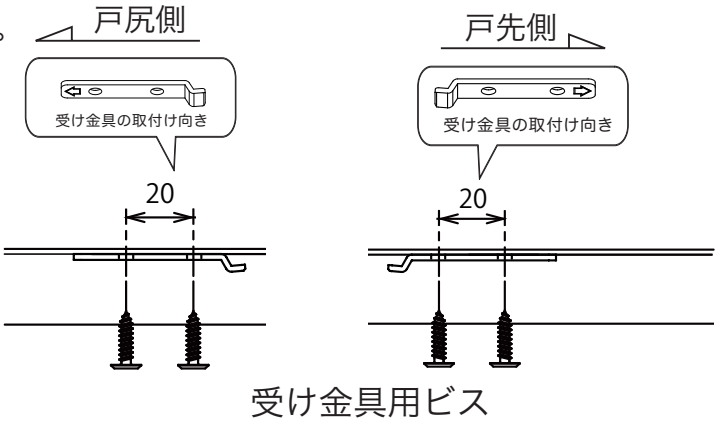
3. 部品の取付け(続き)

《受け金具の取付け》

- ③ソフトクローズ用受け金具をレールに固定してください。  
◆ソフトクローズ用受け金具

**注意**

受け金具の取付け向きに注意してください。



- ④穴の位置に合わせて図のようにレールの下から  
受け金具を取り付けてください。  
取付けには付属のビスを使用してください。

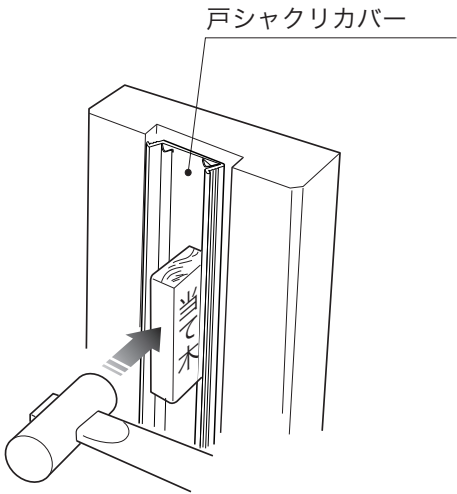
4. 戸シャクリカバーと振止めの取付け

- ①縦枠の溝に接着剤を入れ、戸シャクリカバーを挿入してください。

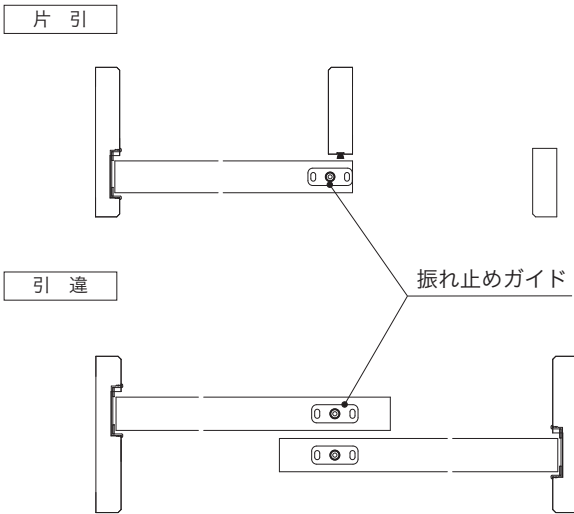
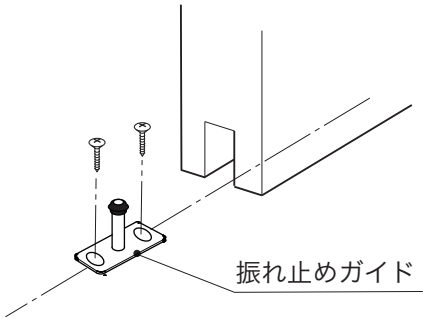
**注意**

戸シャクリカバーが浮かないように当て木などを添え  
てしっかり打ち込んでください。

※必要に応じて接着剤を併用してください。(現場調達)

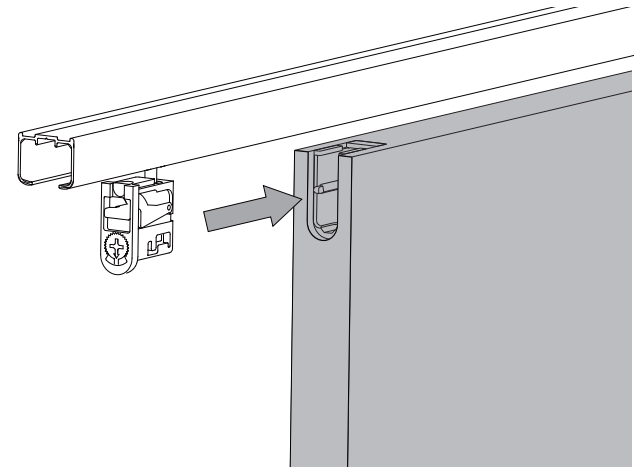


- ②振れ止めガイドを所定の位置に取り付けてください。



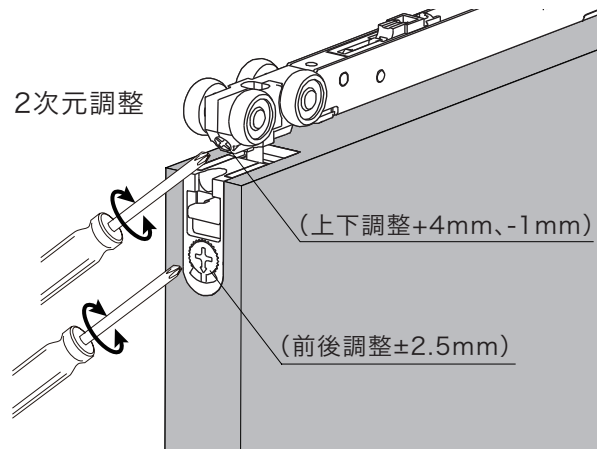
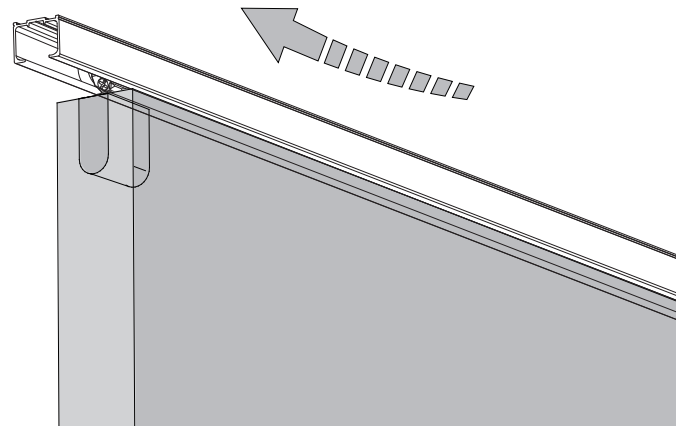
## 4. 扉の吊込み

- ①レールの取付け後、上ローラーを扉の両端のケースカパーに固定してください(カチッとハマる手ごたえがあります)。



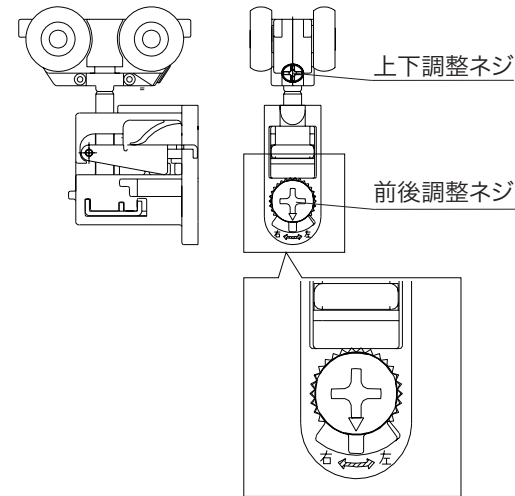
※真横から上ローラーをスライドし、セットしてください。

- ②扉の吊込み後、ゆっくりと扉を閉じ、ダンパーが作動することを確認してください。正常に作動しない場合は、扉をカチッというまで閉じ、再度確認してください。扉の調整が必要な場合に行ってください。



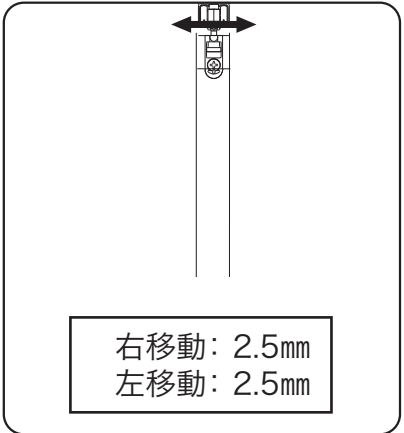
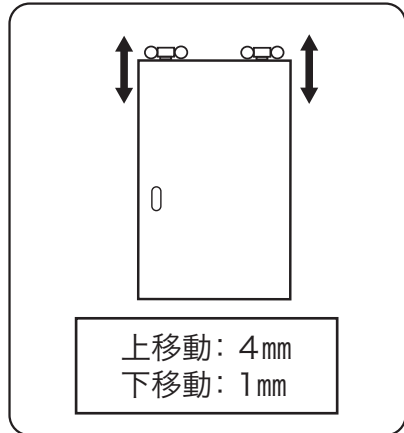
## 5. 建付け調整

- ①吊車で、扉の上下・左右調整ができます。  
吊車の小口からプラスドライバーで建付け調整ができます。



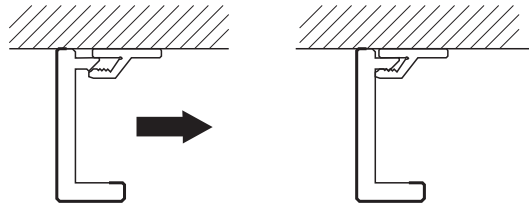
前後調整ネジは「左」「右」の刻印になっています。

**注意** 調整範囲以上回さないでください。破損の原因となります。



## 6. ハンガーカバーの取付け

- ①ハンガーカバーを受け材にはめ込み施工完了です。



## 施工終了後の確認

施工が完了しましたら、下記の点について確認してください。

- ◆すべての部品が取付けられているか、また間違った取付けがされていないか確認してください。
  - ◆取付けネジが所定の位置に取付けられているか確認してください。
  - ◆ネジの緩みや枠のガタツキがないか確認してください。
  - ◆ドア本体の開閉がスムーズに行えるか、施工上の不具合がないか再度確認してください。
- ※枠・扉各々の取付けが完了しましたら、当て傷・擦り傷等がつかないようにお手持ちの養生材等で枠・扉の養生を完全に行ってください。
- 養生の際には、比較的粘着力の弱い紙製のマスキングテープ等で止めてください。

**△ ご注意 △** ポリエチレン繊維等の養生テープは、粘着力が強いため使用しないでください。

※ダンボールはリサイクル品です。地球環境保護のため、回収業者に引取っていただくようご協力をお願いいたします。  
※縦枠上部の小口に無塗装部分が見える場合は、補修セットでタッチアップして処理してください。

### <お手入れ方法>

- お手入れは、うすめた中性洗剤で汚れを落とし、乾いたやわらかい布で軽く拭いてください。
- シンナー等の溶剤や強い洗剤を使用しないでください。使用しますと変色・変質しますので絶対に使用しないでください。
- ペンキ・グリース・油・パテ等が付着した場合は、速やかに拭取ってください。